

令和3年度いきいき男女共同参画社会づくり表彰 受賞者のご紹介



青森県では、男女共同参画社会の実現に向けて、顕著な功績のあった個人及び団体の功績を称えるとともに、男女共同参画社会づくりに対する県民の皆様の一層の関心を高め、男女共同参画社会の形成を促進するため、知事表彰を実施しています。

今年度は、女性のチャレンジ賞に個人1名、1団体が決定しました。

◀左から 企業組合でる・そ〜れ（澁谷尚子さん）、
青森県知事 三村申吾、木村輝子さん

女性のチャレンジ賞：起業、NPO活動、地域活動などにチャレンジし活躍する個人及び団体・グループに贈られます。

■ 木村 輝子 さん（五所川原市：日本警察犬協会青森県支部 副支部長）

平成15年に警察犬嘱託審査会に合格し、現在までの18年間、女性警察犬指導手の先駆的存在として活躍されています。本年7月に開催された大会では足跡追及競技で優勝するなど、数々の現場で実績を残しており、多くの女性指導手に影響を与え、目標とされるモデルとなっています。

■ 企業組合 でる・そ〜れ（五所川原市：代表理事 澁谷 尚子さん）

「地域の賑わいの創出」のために五所川原駅前「コミュニティカフェ」の運営を軸に、地域食材を使用したカフェメニューの提供や女性目線を取り入れたオリジナル商品の開発、津軽鉄道を活用した観光プログラムの造成のほか、地域事業者と連携し数多くのイベント等を実施しています。

「あなたに気づいてほしい家事」 ネーミング募集の受賞作品が決定しました！

青森県では、はっきりとした名前がなく、家事として認識されにくい家事を「あなたに気づいてほしい家事」とし、多様な家事への気づきと夫婦で話し合う機会の創出につなげるため、令和3年8月23日～9月30日の期間で家事のネーミング募集を行ったところ、96作品の応募がありました。たくさんのご応募、ありがとうございました。

審査を行った結果、応募作品の中から次の作品を特別賞として決定しました。

<特別賞>

「献立地獄」
～毎日の献立を考える家事～

「まいにちおにぎり」さんの作品

県ホームページへは
こちらからアクセスできます



家事男子を始めよう

検索